



- 内部仕上表)
- テナント A~G
    - 床：既存の上坪出法 320x70=14倍 透板100(置後・仕上げはワックス)
    - 既存壁：既存144金3' VEPのままで
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5張
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - ホール1・2、風除室、受付
    - 床：既存の上、77=707 + 推貼合板 t=12 + 大判3x4 t=10 張
    - 既存壁：既存144金3' VEPの上、EP塗
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5 + EP塗
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - ホール3
    - 床：既存の上、77=707 + 推貼合板 t=12 + 大判3x4 t=10 張
    - 既存壁：既存144金3' VEPの上、EP塗
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5 + EP塗
    - 天井：既存大平板 t=6、VEPの上、EP塗
  - トイレ
    - 床：既存の上、77=707 + 推貼合板 t=12 + 大判3x4 t=10 張
    - 既存壁：既存144金3' VEPの上、EP塗
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5 + EP塗
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - 作業室1A、1B
    - 床：既存の上、77=707
    - 既存壁：既存144金3' 押へ VP (一部防塵703張) のままで
    - 新設壁：LS65下地の土、PB12.5 張
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - テナントL
    - 床：既存の上、77=707
    - 既存壁：既存144金3' 押へ VP (一部防塵703張) のままで
    - 新設壁：LS65下地の土、PB12.5 張
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - 設備機械室
    - 床：既存のままで、一部補修
    - 既存壁：既存の上、099=999張張り
    - 新設壁：既存下地の土、ALC板 t=120 張 (コンクリート基礎H=150)
    - 天井：既存ALC板 t=150のままで
  - 通路
    - 床：既存の上、77=707 + 推貼合板 t=12 張
    - 既存壁：既存144金3' VEPのままで
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5 張
    - 天井：既存大平板 t=6、VEPのままで
  - 収納
    - 床：既存の上、77=707 + 推貼合板 t=12 張
    - 既存壁：既存144金3' VEPのままで
    - 新設壁：LS65下地の土、不燃PB12.5 張
    - 天井：既存既存320x70=14倍 透板の上、受付部奥壁3'~7'張
- ※注記  
 77=707 ... 455x70=14倍 t=21 (XP22b t=100 透板の上、受付部奥壁3'~7'張)  
 XP22b ... 455x70=14倍 t=21 t=100/455  
 (77=707で欠込み部分は発泡90%充填)

1階床面積：1154.02㎡  
 2階床面積：1187.89㎡  
 延床面積：2341.91㎡

- 凡例 (特記なき限り下記による)
- 既存壁
  - - - 新設壁
  - 断熱施工範囲 (200mm)
  - Ⓢ 特定防火設備 (常開)
  - Ⓡ 防火設備 (常閉)
  - Ⓢ 遮音壁
  - Ⓢ 防火壁
  - Ⓢ 防火設備 (網入付)

ハルタ 建築設計事務所  
 haruta architect

一級建築士 大庭貴博 3012514号 花山一  
 一級建築士事務所 長野県長野市 (上野) A30 5001号

改修1階平面図

2021.09.15